

コロナ関連の追試験申請について

新型コロナウイルス感染症への感染及び疑い(濃厚接触を含む)があり、出校停止期間に学期末試験等がある場合は、次の通り追試験の申請をしてください。

申請が期日までにされない追試験を受験できませんので注意してください。

なお、レポートは追試験対象ではありませんので、期日に余裕をもって取り組むようにしてください。

●申請方法

以下の HP に記載されている MicrosoftForms に配慮が必要な学期末試験科目等を入力してご報告ください。

【コロナ報告フォーム】https://www.doshisha.ac.jp/information/all_currentstudent.html

申請期限は、通常の追試験同様、当該科目の試験日の翌日から起算して3日目まで(窓口業務休止日を除く)とし、締切最終日については、窓口開室時間中に申請があったものに限ります。

1科目につき1,000円の追試験料が必要となります。追試験料の納入については、出校可能となった際に証明書自動発行機にて納入し、追試験願を商学部事務室の窓口に提出してください。

出校可能となった後速やかに納入及び提出を行うこととし、追試験日までに追試験料の納入及び追試験願の提出がない場合、追試験申請は無効とします。

(追試験実施形態がレポート形式となった場合の追試験願の提出期日については、追試験レポートの提出締切日に関わらず、「当該科目の試験日に対する“追試験基準日(窓口開室時間中)”まで」とします)

●申請に関する注意事項

追試験は、原則、DUETの「試験・レポートについての注意事項」に掲載されている追試験基準日に実施されますが、受験者が複数いる場合等、調整を要する場合がありますので、追試験基準日の前後1日は予定を入れないようにしてください。

追試験を何らかの事情で受験できなかった場合はこれに対する追試験は実施しません。

仮に追試験日に『出校可否についてのフローチャート』に基づき出校停止となったとしても、追試験処置は実施しません。

●追試験実施日について

追試験の詳細は、遅くとも、追試験要領連絡期限までに、DUETの試験・レポートの画面から確認いただけるよう設定します。

追試験申請に問題がない場合は、商学部事務室から追試験について電話等の連絡はしませんので、各自 DUET で試験日等を確認し、追試験日に追試験を受験してください。

●その他

対面授業に欠席された場合は、商学部事務室に「欠席届(コロナ)」の用紙がありますので、ご自身で必要事項を記入し、次回以降授業に出席する際に先生に直接ご提出ください。

期末試験以外のテスト(小テストや中間試験)については、商学部科目の場合、最終成績に占める割合が、1回のテストで30%を超える試験(シラバスで明示しているものに限る)が追試験の対象となります。語学科目や他学部科目について、追試験の対象になるかどうか、追試験申請前に商学部事務室へ電話で連絡し確認してください。

追試験対象となった場合は、上記と同様に申請し、追試験願も提出して下さい。

(追試験対象になるかどうか確認に時間がかかる場合は、追試験申請期限までにとりあえずその科目を含めて申請してください)

期末試験以外のテストの追試験については、商学部事務室もしくは、科目担当教員から追試験について連絡します。

申請に不備等があった場合は、商学部事務室から電話で連絡しますので、着信があった場合は至急かけなおしてください。

コロナ関連以外の追試験申請については、従来通りです。